
第11回 三朝町議会定例会会議録（第7日）

平成26年12月17日（水曜日）

議事日程

平成26年12月17日 午前10時開議

（質 疑）

- 日程第1 議案第90号 平成26年度三朝町一般会計補正予算（第7号）
- 日程第2 議案第91号 平成26年度三朝町国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）
- 日程第3 議案第92号 平成26年度三朝町後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）
- 日程第4 議案第93号 平成26年度三朝町簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）
- 日程第5 議案第94号 平成26年度三朝町温泉配湯事業特別会計補正予算（第1号）
- 日程第6 議案第95号 平成26年度三朝町水道事業会計補正予算（第5号）
- 日程第7 議案第96号 三朝町いじめ問題調査委員会等設置条例の設定について
- 日程第8 議案第97号 三朝町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例
の設定について
- 日程第9 議案第98号 三朝町新型インフルエンザ等対策本部設置条例の設定について
- 日程第10 議案第99号 三朝町国民健康保険条例の一部改正について
- 日程第11 議案第100号 三朝町心身障害者医療費助成条例の一部改正について
- 日程第12 議案第101号 鳥取中部ふるさと広域連合規約を変更する協議について
- 日程第13 議案第102号 工事請負契約の締結についての議決の一部変更について
（三朝町防災行政無線デジタル化整備工事）

本日の会議に付した事件

（質 疑）

- 日程第1 議案第90号 平成26年度三朝町一般会計補正予算（第7号）
- 日程第2 議案第91号 平成26年度三朝町国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）
- 日程第3 議案第92号 平成26年度三朝町後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）
- 日程第4 議案第93号 平成26年度三朝町簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）
- 日程第5 議案第94号 平成26年度三朝町温泉配湯事業特別会計補正予算（第1号）

- 日程第6 議案第95号 平成26年度三朝町水道事業会計補正予算（第5号）
- 日程第7 議案第96号 三朝町いじめ問題調査委員会等設置条例の設定について
- 日程第8 議案第97号 三朝町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例
の設定について
- 日程第9 議案第98号 三朝町新型インフルエンザ等対策本部設置条例の設定について
- 日程第10 議案第99号 三朝町国民健康保険条例の一部改正について
- 日程第11 議案第100号 三朝町心身障害者医療費助成条例の一部改正について
- 日程第12 議案第101号 鳥取中部ふるさと広域連合規約を変更する協議について
- 日程第13 議案第102号 工事請負契約の締結についての議決の一部変更について
（三朝町防災行政無線デジタル化整備工事）

出席議員（12名）

1番 石田 恭二	2番 吉田 道明
3番 池田 雅俊	4番 能見 貞明
5番 中 信 貴美代	6番 山口 博
7番 清水 成 眞	8番 藤井 克 孝
9番 福田 茂 樹	10番 平井 満 博
11番 牧田 武 文	12番 山田 道 治

欠席議員（なし）

欠 員（なし）

事務局出席職員職氏名

副主幹 ————— 小 椋 智 子 総務課室長 ————— 山 中 恵 子

説明のため出席した者の職氏名

町長 ————— 吉 田 秀 光 副町長 ————— 岩 山 靖 尚
教育長 ————— 朝 倉 聡 総務課長 ————— 早 苗 睦 巳
会計管理者 ————— 山 根 智 美 危機管理課長 ————— 大 村 哲 也

財務課長	—————	片岡里美	町民税務課長	—————	石原伸二
福祉課長	—————	新寛	子育て健康課長	—————	前田敦子
農林課長	—————	青木大雄	企画観光課長	—————	椎名克秀
建設水道課長	—————	米原英章	教育総務課長	—————	小椋泰志
社会教育課長	—————	西田寛司	社会教育課参事	—————	松原照宗
社会教育課（図書館）参事		馬野真由美	農業委員会事務局長	—————	吉田弘幸
ブランナールみささ支配人		小椋誠			

午前 9 時 5 8 分開議

○議長（山田 道治君） おはようございます。

ただいまの出席議員は 12 名であります。定足数に達しておりますので、直ちに本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配付しているとおりであります。

日程第 1 議案第 90 号 から 日程第 13 議案第 102 号

○議長（山田 道治君） お諮りいたします。議事の進行上、この際、日程を変更して、日程第 1 から日程第 13 までの 13 件の議案を一括議題としたいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（山田 道治君） 御異議なしと認めます。よって、この際、日程を変更して、日程第 1 から日程第 13 まで、すなわち議案第 90 号から議案第 102 号までの 13 件の議案を一括議題といたします。

これより質疑に入ります。

質疑は、議事の進行上、1 件ごとに議案の順を追ってすることといたします。

議案第 90 号、平成 26 年度三朝町一般会計補正予算（第 7 号）、議案書 1 ページから 24 ページについて、本案に対する質疑は、第 2 条、繰越明許費から行います。7 ページの第 2 表、繰越明許費から第 4 表、地方債補正について質疑ありませんか。

4 番。

○議員（4 番 能見 貞明君） 繰越明許費ですけども、9 億 6,000 万繰り越しされとるんですけど、これはどういうことでしょうか。

○議長（山田 道治君） 片岡財務課長。

○財務課長（片岡 里美君） 能見議員の御質問にお答えします。

現在デジタル化を進めておりますが、今後、現在の計画に変更が生じる可能性もございますので、予算現額での繰り越しとさせていただきます。御了解いただきたいと思います。よろしく申し上げます。

○議長（山田 道治君） 4番。

○議員（4番 能見 貞明君） デジタル化は6億8,500万で落札されとるんですけども、増額ということを見込んでということなんですけども、これはどのような手続でされとるんですか。

○議長（山田 道治君） 片岡財務課長。

○財務課長（片岡 里美君） 入札後の金額もございますが、これから実際に計画を進めていく上で変更が生じる可能性もございますので、予算現額での繰り越しとさせていただきます。

○議長（山田 道治君） 4番。

○議員（4番 能見 貞明君） 9億6,000万で6億8,000万、約3億近くふえるというようになるということですか。ふえる見込みがあるんですか。

○議長（山田 道治君） 片岡財務課長。

○財務課長（片岡 里美君） 見込みというものは、現在計画をしてというか、わかっておりませんが、どういうことに対しても対応できるようにということで繰り越しをさせていただきますというものでございます。よろしく申し上げます。

○議長（山田 道治君） ほかにございませんか。

3番。

○議員（3番 池田 雅俊君） そうしますと……（発言する者あり）

関連質問でございます。済みません。例えば増額になった場合、これは繰越明許費9億6,000万、6億8,500万との間の3億近い額が例えば1億ふえた2億ふえたといったときには、もう既に繰越明許されとるということは、議会の承認とか、そういったこともなしに増額になるんでしょうか。

○議長（山田 道治君） 大村危機管理課長。

○危機管理課長（大村 哲也君） 池田議員の議会の了承なしにということでございますけれども、当然に5,000万円以上の工事請負契約の締結ということにつきましては議会議決の承認が必要になりますので、その必要が生じたときには当然にあらかじめ議会の承認を得るということになると思います。よろしく願いいたします。

○議長（山田 道治君） よろしいですか。

ほかにありませんか。

〔質疑なし〕

○議長（山田 道治君） 質疑を終結し、進行いたします。

次に、第1条の歳入歳出予算を行います。

まず、歳入について、10ページから13ページまで、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（山田 道治君） 質疑なしと認め、進行いたします。

次に、歳出についての質疑を行います。

14ページ、総務費から18ページ、衛生費まで、質疑ありませんか。

6番。

○議員（6番 山口 博君） 総務管理費の中の諸費の中で国民宿舎経営改革調査費とありますが、これは先進地事例の調査ということを知っていますが、具体的に目的と、それから行き先を教えてくださいと思います。

○議長（山田 道治君） 片岡財務課長。

○財務課長（片岡 里美君） 山口議員の国民宿舎経営改革調査費についての御質問についてお答えします。この国民宿舎経営改革調査費でございますが、ブランナルみささの経営の改革の民間活力の導入について現在計画をしております。検討しております。その先進事例としてPFI方式と指定管理者制度を導入している施設の調査を行いたいというもので、PFI事業の施設としましては神戸市にありますホテル・ド・摩耶、指定管理者制度導入施設としましては長野県筑北村、冠着荘を予定しております。よろしく申し上げます。

○議長（山田 道治君） よろしいですか。

ほかに質疑ございませんか。

10番。17番って何ですか。（「10番」と呼ぶ者あり）10番。

○議員（10番 平井 満博君） 17ページをちょっと見とったもので、失礼しました。

保育所費で7万2,000円上がるといって、基本的に内容的に国県支出金がマイナスになって、その他の部分もマイナスになって、一般財源がふえてきるといって、これは内容的にはどういうことですか、お尋ねいたします。

○議長（山田 道治君） 前田子育て健康課長。

○子育て健康課長（前田 敦子君） 平井議員の保育所費の御質問でございます。

保育所一般管理経費、これは保育園のストーブの故障の処分及び処理費の7万2,000円を

計上しております。そのほかの御質問なんです、国庫の分なんです、職員手当の部分です、それはここには記載はしておりません。

○議長（山田 道治君） よろしいですか。

10番。

○議員（10番 平井 満博君） 職員手当の部分だということで、これは減額になって、国庫補助金とか、その他の部分が減って一般財源でカバーしとるということですからね。その国庫補助金が、県とかその他の補助金が減ったということの説明をお聞かせ願いたい。

○議長（山田 道治君） どなたかお願いします。どなたかお願いできませんか。

しばらく休憩します。

午前10時06分休憩

午前10時07分再開

○議長（山田 道治君） 再開いたします。

片岡財務課長。

○財務課長（片岡 里美君） 申しわけありません。平井議員の御質問にお答えします。

今回、財源更正をさせていただいて国庫支出金が減額となっておりますが、これは県からの支出金、多子世帯保育料軽減子育て支援事業補助金を当初計上しておりましたが、今年度、子育て支援ということで第2子、第3子の保育料の無料の制度を設けました。それに伴いまして、この県の事業とダブりますので今回減額をさせていただいたということで、この補助金532万8,000円を減額しておりまして、国庫支出金が減額となっております。以上でございます。

○議長（山田 道治君） 10番。

○議員（10番 平井 満博君） 確認で、ダブったということの中で国庫とその他の補助金が減ったということで理解はしますが、661万8,000というのが一般財源で出てきたというのは3子目の子供に対しての補助金を町単独でやるということで理解していいか。

○議長（山田 道治君） 片岡財務課長。

○財務課長（片岡 里美君） 今回子育て支援ということで第2子、第3子の保育料軽減をしますのは、過疎債を使いまして行いますので、一般財源に……。ごめんなさい。済みません、ちょっともう一回考えさせてください。済みません。

○議長（山田 道治君） しばらく休憩します。

午前10時09分休憩

午前10時09分再開

○議長（山田 道治君） 再開いたします。

片岡財務課長。

○財務課長（片岡 里美君） 申しわけありません。今回一般財源がふえましたのは、もう一つには賀茂保育園の措置費が入園者数の精査によりましてふえましたということがありますので、一般財源がふえたということになりました。賀茂保育園の措置費としましては、548万5,000円の精査をしまして委託料としてふえておりますので、一般財源が約660万含めてふえたということになります。よろしく申し上げます。

○議長（山田 道治君） そのほか質疑ございませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（山田 道治君） 質疑を終結し、進行いたします。

次に、18ページ、農林水産費から22ページ、教育費まで、質疑ありませんか。
6番。

○議員（6番 山口 博君） それでは、農業振興費の中の鳥獣被害総合対策事業補助金が当初予算が800万余りありましたが、それがさらに追加になっておりますが、その内訳をお聞かせ願いたいと思います。

○議長（山田 道治君） 青木農林課長。

○農林課長（青木 大雄君） 山口議員の御質問にお答えいたします。

補正させていただく、増額をさせていただく原因が2つございます。1点目は、猟期外の捕獲、鳥獣の捕獲頭数に関する奨励金の増額でございまして、3月から11月の捕獲期外のイノシシと鹿に1頭当たり1万円というものを予定しておりますが、これが合わせまして82頭ふえたということで、都合82万円の増額が1点目でございます。

それから、もう1点は、県の事業で侵入防止柵等を設置をしておりますが、捕獲頭数がふえたという状況からもわかりますが、被害の対策費が、要望がふえてございまして、10月末で電気柵等の設置を取りまとめたところで、こちらが126万6,000円の追加ということになってございまして、合わせまして208万6,000円の増額ということでございます。よろしく申し上げます。

○議長（山田 道治君） よろしいですか。

ほかに質疑ございませんか。

9 番。

○議員（9 番 福田 茂樹君） 20 ページ、消防費でございます。全国大会の女性の分、出場、過去 20 何回の大会みたいであります。昨年だけは鳥取の班だか団が行っておられます。これいつ予選があったのか、申しわけないけど、知らないということと、どういう手続を経て全国大会に出られたかというのを教えていただきたい。

○議長（山田 道治君） 大村危機管理課長。

○危機管理課長（大村 哲也君） 福田議員の御質問でございます。

女性消防の出場に関しましては、鳥取県から 1 チーム出るということが例年行われておりまして、それで東・中・西部の持ち回りということになってるようです。それで、東・中・西部の持ち回りで、加えて中部の 1 市 4 町の部分で、さらに東伯郡消防協会のほうから推薦を受けるということで、三朝町のほうに出場依頼がございまして、それに基づいて出場するというような流れになっているものでございます。

○議長（山田 道治君） 9 番。

○議員（9 番 福田 茂樹君） 昨年の鳥取のは何か賞をもらっとられるみたいですけども、大変申しわけないですけど、三朝のレベルというのですか、一回も見たことないもんで、その中での推薦依頼の中での出場ということを今言われましたけども、大変申しわけないですけど、そのレベルにあるのかどうか、我々全然認識がないんですけど。

○議長（山田 道治君） 大村危機管理課長。

○危機管理課長（大村 哲也君） この出場に際しまして、鳥取市の事例につきましても勉強させていただきました。鳥取市につきましても女性消防隊の部分で消防大会に出ていらっしゃるわけではなくて、全国大会出場に合わせて組織されて訓練を開始されております。三朝町につきましても、女性消防団の意向を確認して、それでこれから練習にかかろうということで、11 月からおおむね毎週月曜日、今、練習に取りかかるとというような実態でございます。よろしくお願いいたします。

○議長（山田 道治君） 9 番。

○議員（9 番 福田 茂樹君） 全国大会ですので、ぜひとも努力していただきたいと思います。終わります。

○議長（山田 道治君） そのほか質疑ございませんか。

6 番。

○議員（6 番 山口 博君） 19 ページの商工振興費ですが、三朝町工場設置奨励事業という

のがございますが、この相手とか奨励などをやる場合の率とかというのがわかれば。

○議長（山田 道治君） 椎名企画観光課長。

○企画観光課長（椎名 克秀君） 山口議員の御質問にお答えをいたします。

この奨励事業につきましては、三朝町の工場設置奨励条例に基づいて行うものでございまして、この条例は町内に工場を新設または増設する者に対しまして奨励金を交付するものでございまして、交付額といたしましては、対象となる設備に対しまして新たに賦課をされました固定資産税の3年分の額を限度に交付をするものでございます。以上です。

○議長（山田 道治君） よろしいですか。

ほかに質疑ございませんか。

10番。

○議員（10番 平井 満博君） 21ページの教育振興費の小学校準要保護児童援助費ということで、以前にもちょっと質問して、どういう形の中で、判断の中で出されてるかという質問したときに、学校長とか担任とか、いろんな組織の中で判断して出すということでしたけども、この準要保護費の基本的な基準というものはあるのか、ただそこで判断したら出せるということなのかお聞きしたいと思います。今回60何万という130%、予算に対して30%ぐらいの増額になったということで、ちょっとお聞きしたいと思います。

○議長（山田 道治君） 小椋教育総務課長。

○教育総務課長（小椋 泰志君） 平井議員の御質問にお答えしたいと思います。

手元に資料がありませんので、準要保護の基準についてという御質問だと思います。準要保護の基準につきましては、教育委員会のほうで要綱を定めまして基準を決めております。これについては、国の基準に基づいて、それに準じたものということでやっておりますけれども、その基準につきましては、例えば所得の状況、家族の状況といったものを総合的に勘案してということになっております。所得の状況につきましても、例えば生活保護の基準値とか、そういうのがありまして、それと同じ基準ではありませんけれども、そういったものに基づいて一定の基準をつくっております。そういったものを含めて教育委員会の中で協議をして対応になるかどうかということを最終的に決定するというやり方でやっております。以上です。

○議長（山田 道治君） 10番。

○議員（10番 平井 満博君） 予算よりも60何万増額になったということは、それだけ基準を満たす世帯が多くなってきたという判断をすればいいんですか。

○議長（山田 道治君） 小椋教育総務課長。

○教育総務課長（小椋 泰志君） 最初、当初は31名程度の見込みをしておりました。実際に年度中途での申請もあったりしまして、現在45名ということで見込んでおります。非常にふえてきたということで今回予算計上させていただきました。以上です。

○議長（山田 道治君） 10番。

○議員（10番 平井 満博君） なら、この費用については、出せる基準というもの、出せるというか、何々に使いますよという基準もあるということで理解すればいいんでしょうか。

○議長（山田 道治君） 小椋教育総務課長。

○教育総務課長（小椋 泰志君） この準要保護の保護費として出せるものという、例えば例としては、修学旅行に子供さんが行かれる場合、その費用の半額、また学用品として請求がある分の半額といったようなものが対象になります。

○議長（山田 道治君） そのほか質疑ございませんか。

8番。

○議員（8番 藤井 克孝君） 22ページの教育費の分でありますけど、文化財調査費、三徳山遺跡発掘調査事業の28万4,000円、この下がった分の中の内訳と、今現在どのような発掘調査が行われてるのか、どのようなものが出てきたのか、そこら辺をちょっとお伺いいたします。

○議長（山田 道治君） 西田社会教育課長。

○社会教育課長（西田 寛司君） 藤井議員の御質問にお答えします。

まず初めに、発掘調査、本年度どのような調査が行われたかということでございますが、場所としては3件、三徳山のバス回し場にあります休憩所建設に伴う発掘調査、それから送水管設置に伴う発掘調査、さらには正善院の庭園の発掘調査という大きく言って3件を行い、それぞれで調査を、現場は終了して、今、報告書を作成している段階でございます。その中で、見通しを立てました。その結果、今回のような減額で事業が完了するというので減額の補正をさせていただいております。

さらに、どのようなものが発掘で出てきたかということにつきましては、まだ調査、遺物の整理作業中でございますのではっきりしたことを申し上げることができませんが、陶器等のかげらは出土しておると聞いております。報告書は年度末に出す予定ですので、そちらでまたごらんいただけたらと思います。よろしく願いいたします。

○議長（山田 道治君） 8番。

○議員（8番 藤井 克孝君） 今出てきたというような報告があったと言われましたけど、実際見てないですね。それで、今後も費用が減額される中でずっと続けていかれるものか、今言わ

れましたけど、もう今回で打ち切りと、これで調査が終わるといようなことも言われたけど、それだけの三徳山に出るんだったら、ちゃんと三徳山の寺の付近を調査して、ちゃんとしたような報告書を提出していただきたいと思います。

○議長（山田 道治君） 西田社会教育課長。

○社会教育課長（西田 寛司君） 今回行っております調査は主に開発に伴う発掘調査あるいは修復に伴う発掘調査ということで、本来発掘調査は遺跡を壊すことに当たりますので、それを記録保存するというのが目的で、破壊に伴う記録保存ということで実施しております。ですから、藤井議員がおっしゃるように全てを調査するということには、制度的にも文化財の保護の観点からもすべきことではないということで、発生した際に調査をしておるのが現状でございます。以上です。

○議長（山田 道治君） よろしいですか。

ほかに質疑ございませんか。

3 番。

○議員（3 番 池田 雅俊君） 21 ページ、教育費、事務局費ですけども、いじめ問題調査委員会開催費、いじめ問題検証対策費とありますが、いじめ問題が実際に起こったんでしょうか。

○議長（山田 道治君） 小椋教育総務課長。

○教育総務課長（小椋 泰志君） 池田議員のいじめ問題が起こったのかという御質問でありました。

今回条例でも提案させていただいておりますけれども、提案させていただいたのは、いじめの重大事態が生じた場合にこういった調査委員会、または検証委員会を立ち上げるという、法に基づいて設置しようとするものであります。この重大事態というのがいつ起こるか正直わからないということでありますので、いじめがあるから、あったからということではなくて、備えてということに理解いただければと思います。

○議長（山田 道治君） 3 番。

○議員（3 番 池田 雅俊君） 質問の意図と全然違う答えになってます。この経費は一体どうい
うものであって、いじめ問題があったからこういうのが上がったのかということ聞いておりま
す。

○議長（山田 道治君） 小椋教育総務課長。

○教育総務課長（小椋 泰志君） 三朝町においていじめ問題があったから上げたということでは
ありません。

○議長（山田 道治君） よろしいですか。

3 番。

○議員（3 番 池田 雅俊君） じゃあこの費用は一体何なんですか。

○議長（山田 道治君） 小椋教育総務課長。

○教育総務課長（小椋 泰志君） いじめによる重大事態が起こった場合に備えて調査委員の報酬等を計上させていただいたものであります。

○議長（山田 道治君） ほかに質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（山田 道治君） 申し上げます。先ほどの平井議員の質問に対して片岡財務課長の発言が一部訂正したいということがありますので、これを許します。

片岡財務課長。

○財務課長（片岡 里美君） 先ほどの平井議員の保育所運営費につきまして御質問がありました件について訂正をさせていただきます。

先ほど賀茂保育園の委託料がふえたと申しましたが、委託料がふえたというものではなく、財源更正をさせていただいたものです。先ほど申しました多子世帯の県の補助金が二重に入っていたものが今回入らないということで、それを減額しまして、それとあわせて保育料も精査しまして減額になったものが一般財源になったものでございます。よろしくをお願いします。（発言する者あり）

○議長（山田 道治君） また別の機会で。

質疑を終結し、進行いたします。

次に、23 ページから24 ページの給与費明細書及び全般について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（山田 道治君） 質疑なしと認め、進行いたします。

次に、議案第91号、平成26年度三朝町国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）、25 ページから36 ページについて、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（山田 道治君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第92号、平成26年度三朝町後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）、37 ページから45 ページについて、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（山田 道治君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第93号、平成26年度三朝町簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）、47ページから54ページについて、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（山田 道治君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第94号、平成26年度三朝町温泉配湯事業特別会計補正予算（第1号）、55ページから63ページについて、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（山田 道治君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第95号、平成26年度三朝町水道事業会計補正予算（第5号）、65ページから75ページについて、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（山田 道治君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第96号、三朝町いじめ問題調査委員会等設置条例の設定について、77ページから82ページ、質疑ありませんか。

3番。

○議員（3番 池田 雅俊君） このいじめ問題ですけども、いわゆる国の基準によるいじめ防止対策推進法によって教育委員会の中に設置ということになっておりますが、教育長、いじめというものに対して教育長の定義は、どういうふうに捉えられておりますでしょうか。

○議長（山田 道治君） 朝倉教育長。

○教育長（朝倉 聡君） いじめの定義について質問がありましたので、お答えいたします。

いじめの定義、正確には今答えることはできませんけれども、大まかな考え方としては、その学校の児童生徒がほかの児童生徒から肉体的、精神的な侵害を受けて、それを苦痛に感じているものをいじめというふうに捉えております。以上でございます。

○議長（山田 道治君） よろしいですか。

3番。

○議員（3番 池田 雅俊君） そうしますと、第3条の中に、重大事態に対処し、この重大事態というものに関して中身を教えてください。

○議長（山田 道治君） 朝倉教育長。

○教育長（朝倉 聡君） 重大事態の中身でございますが、2つあります。1つは、そのいじめ

によって、受けている生徒が生命なり、そういう身体的に大きな危機を持っているというふうな状況が1つであります。それから2点目といたしましては、そのいじめによって長期間、大体一月ですけれども、一月以上学校を休んでいるとか、そういうふうな状況にあるもの、その2点が重大事態というふうに捉えています。

○議長（山田 道治君） 3番。

○議員（3番 池田 雅俊君） 自殺は重大事態ではないでしょうか。

○議長（山田 道治君） 朝倉教育長。

○教育長（朝倉 聡君） おっしゃるとおりでございます、ちょっと言い方が、御理解いただけなかったかもわかりませんが、生命にかかわるということで、自殺はその中に含まれるものでございます。

○議長（山田 道治君） そのほか質疑ございませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（山田 道治君） 質疑を終結し、進行いたします。

議案第97号、三朝町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の設定について、83ページから88ページ、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（山田 道治君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第98号、三朝町新型インフルエンザ等対策本部設置条例の設定について、89ページから90ページ、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（山田 道治君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第99号、三朝町国民健康保険条例の一部改正について、91ページから92ページ、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（山田 道治君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第100号、三朝町心身障害者医療費助成条例の一部改正について、93ページから96ページ、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（山田 道治君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第101号、鳥取中部ふるさと広域連合規約を変更する協議について、97ページから9

8 ページ、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（山田 道治君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第102号、工事請負契約の締結についての議決の一部変更について（三朝町防災行政無線デジタル化整備工事）、99ページ、質疑ありませんか。

3番。

○議員（3番 池田 雅俊君） この工期延長のまず理由をお聞かせください。

○議長（山田 道治君） 大村危機管理課長。

○危機管理課長（大村 哲也君） 池田議員の工期延長の理由ということでございます。この工事につきましては、契約以前の入札公告におきまして、最大延長可能期間というのを平成28年3月31日とさせていただいておりました。契約案件の議案を去る9月18日に議会の全員協議会でお話をさせていただいたと思いますが、この工期に基づいて後ほど変更をさせていただきたいとしておりましたので、それに基づきまして業者から実施可能予定工期というのを聞き取りまして、提出させまして、このような議案の提出ということになったわけでございます。よろしく願いいたします。

○議長（山田 道治君） よろしいですか。

3番。

○議員（3番 池田 雅俊君） 契約書を見させていただいたんですが、工期は27年3月31日とはっきり書いてあります。その中で契約を交わしたわけですから、この工期を延長する場合、いわゆる日立国際のほうからそういった申し入れがあったのか、または延期すると1年間、28年3月31日まで延期が可能ですよということなので、もう最初から28年3月31日までにやりゃあええというふうに日立が思ってやってあったというのであればこれは重大な問題だと思うんですけども、その辺はどういうふうに捉えられてるのでしょうか。

○議長（山田 道治君） 大村危機管理課長。

○危機管理課長（大村 哲也君） その関係につきましては、工事請負仮契約を締結した後、さらには議決をいただいた後に業者並びに工事監理業者と工事の進行についての協議を行わせていただきまして、その過程で実施可能予定期間というのを協議いたしまして、この平成28年3月31日という工期の協議に至りました。それに基づきまして業者のほうから工期の延長願というのを出示していただいたところでございます。よろしく願いいたします。

○議長（山田 道治君） 3番。

○議員（3番 池田 雅俊君） そうであるとしても、契約書、仮契約書というふうには書いてありましたが、工期、27年3月31日までとなっております以上、工期延長という形のところは一切書いてありませんでした。となると、現在の進捗状況がどうであるのでこれこれの延長をお願いしたい、大体期間としてはどれくらいのものかという申し入れがあってしかるべきだと思いますが、どういうふうになっとるでしょうか。

○議長（山田 道治君） 大村危機管理課長。

○危機管理課長（大村 哲也君） 実際の工期につきましては、入札の公告のときに最大延長可能期間ということで示させていただいております。契約というのは、予算が平成26年度の単年度予算を組んでおりましたので、その予算の範囲内で契約できる工期の期間というのが平成26年度末ということになります。そういった関係で、当初の契約のときには平成26年度末の工期として一旦契約をさせていただいたというような流れになったわけでございます。御理解いただきたいと思います。よろしく願いいたします。

○議長（山田 道治君） そのほか質疑ございませんか。

4番。

○議員（4番 能見 貞明君） 関連ですけども、私、今の課長の説明よくわからなんですけど、入札があって、落札されて、そのときは、1年前の、来年の3月で終わるといようなことだったんですけども、27年ですかね、それでいかんといけんじゃないですか。

○議長（山田 道治君） 大村危機管理課長。

○危機管理課長（大村 哲也君） 繰り返しての答弁になると思いますが、入札公告の中で延長期間というのをあらかじめ予定させていただいたということで、業者のほうの応札がございますので、そういったあたりのところを御理解いただければと思います。よろしく願いいたします。

○議長（山田 道治君） よろしいですか。

ほかにございませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（山田 道治君） 質疑を終結し、進行いたします。

○議長（山田 道治君） 以上で本日の日程は終了いたしました。

あすは休会とし、最終日は午後3時から本会議を開会いたします。

本日はこれにて散会いたします。

午前10時38分散会